

H17.1.1 実施(H16.2.26 改正)

**JGA ハンディキャップ規定改正の要点と対応について**

ハンディキャップ委員長 堂垣内正弘

昨年 11 月 25 日に札幌の『ききたえ〜る』で北海道ゴルフ連盟ハンディキャップ委員会の主催による 標記説明会が開催されました。

会場には道央地区の各ゴルフ場のハンディキャップ(以下 HDCP と略す)関係者の代表が多数出席(他地区は 12 月中に開催)し、大幅改正だけに真剣な聴講の後の質疑応答は数多く出され、多少、各クラブの導入実施に当たった戸惑いがあった様に思われます。小生もこの説明会に出席致しましたので、この改正の要点と当エルム CC の対応について、会員の皆様方にご説明致します。

**改正の背景**

現在、日本のゴルファ - は約 1, 0 0 0 万人と言われておりますが、その 80% は日本ゴルフ連盟(以下 JGA と略す)加盟ゴルフクラブに所属してないと言われております。これらの 80% の大多数の方々は必ずしも現在の規定に沿った HDCP を取得することが難しく、民間のプライベートな HDCP を取得するようになり、公正な HDCP の普及に影を落としているのが現状です。

この為、すべてのゴルファ-にとって取得し易く、人為的な調整を加味しない対外的に通用する公正且つ均衡の取れた JGA ハンディキャップとすべく、規定を見直し、より多くのゴルファ-が JGA HDCP を取得し、活用の場が広がる事を目的としております。

**改正の要点**

## 1. 『査定に必要なスコアカ - ドの枚数』について

平均的なゴルファ - の年間プレ - 回数の現状(7 回程度)に対応し、10 枚中のベストデファレンシャルカードを 5 枚とし、暫定ハンディキャップはなくす(現行は 20 枚中の 10 枚が対象)。

## 2. 『スコアカ - ドの有効期限』について

上記の採用枚数を減じることと関連して 2 年とする(現行は 3 年)。

## 3. 『ハンディキャップの計算方法』について

ハンディキャップの数値を小数点以下第 1 位までとする(小数点以下第 2 位を四捨五入、現行は整数)。

4. 『ハンディキャップの上限』について

初めてハンディキャップを取得するプレイヤーの意欲向上策とし、50.0 とする(現行は40)。

5. 『すべてのスコアカ - ドの提出について』の追記

規定の厳格化を図る意味から、故意にスコア - カ - ドを提出していないことが判明した場合、失効することを明記した(新規追加)。

**当エルム CC の対応について**

H17 年度は改定の初年度でもあり、次の通りで運用致します。

1. JGA 規定改正の 1.2.4.5.についてはその通り実施する。

2. JGA 規定改正の 3.については次の通りとする。

会員の方々の HDCP はベースを改正通り、小数点以下第 1 位の数値とする。

ハウスロビ - 内のポ - ド掲示やホ - ムペ - ジには小数点以下第 1 位の数値を四捨五入した整数の HDCP を使用する。

(例)15.2 の方 15

15.7 ノ方 16

3. 競技上の運用

競技委員会と協議し、次の方法で、今年度は実施することになりました。

エルム CC の公式競技は、小数点以下第 1 位の数値を四捨五入した整数の HDCP を使用する。

エルム以外をホ - ムコ - スにしている方でエルムの公式競技に参加される場合は、同様に小数点以下第 1 位の数値を四捨五入した整数の HDCP を使用する。

競技資格は、今年度の手帳のメモランダムに掲載されておりますので、ご参照下さい。

以上